

第3回米原市定例教育委員会

日 時：平成29年 3月23日
午後4時00分開会
場 所：山東庁舎 3階 第2委員会室

(出席者)

教 育 委 員：稲村委員長 河居委員長職務代理者 本庄委員 近藤委員
山本教育長

教 育 部 長：田中部長

教 育 総 務 課：仲谷課長

学 校 教 育 課：藤木課長

生 涯 学 習 課：丸本次長

歴史文化財保護課：桂田課長

学 校 給 食 課：大澤課長

図 書 館：梶川主査

書 記：澤

1 開 会

2 委員長あいさつ

ようやく気候も春らしくなってきました。年度末を控え大変お忙しい毎日だと思います。小学校、中学校、認定こども園など3校園の卒業式に参加し、昨日はおうみ認定こども園の卒園式に参加させていただきました。いずれも子どもの年代は違いますが、感動的で子どもたちもしっかり卒業式や卒園式に参加していたと思います。その陰には先生方の繰り返しの指導があつてのものだと思っています。

保護者の方も来賓の方も「大変すばらしいな」というお話をされていました。卒業式の時の式辞は校長にとって生命線になります。決められた時間で、いかに子どもに訴えてインパクトを与えるかというのは大変大事なことです。人によって違いますが、私の場合は1月になると構想を練って骨子(柱)を考え、徐々に枝を付けて最後のまとめに入ります。現在はパソコンがありますが、昔の先生方は全部手で書いて式辞を述べられました。私たちの時代はパソコン時代ですので、そのような点では楽をさせていただいていると思います。

陸上をやっておられた伊吹山中学校の富田校長は、話の中で「人生はマラソンにも例えられるけれど、人生は駅伝であり命をつないでいくのだ」と生き方に関わる話を一生懸命されていました。春照小学校の室谷校長は保護者へのスピーチで、3年間のPTAへのお

礼や「家庭教育の大切さ」を語られていました。これは他の学校ではなかったのも特に印象に残り、大変良くまとまった式辞であったと思います。昨日の馬淵園長の話は紙などを用意しないで流れるように見事な調子でお話をされていました。学校だよりを見せていただいた中で双葉中学校の中島校長は、最後の卒業証書の授与だったと思いますが、卒業証書に関わる話を上手くまとめて話をされていました。名前の持つ意味や誕生日のこと、全課程を終了するというこの意味付け、最後の番号など、そのような視点での話もなかなか面白いと思っていました。卒業証書は3グラムで、硬貨でいうと10円玉の重さになります。しかし、皆さんの人生は10円玉でなく、お金に変えられないといった話を私たちはよくしました。卒業証書に関わっての話で、これから校長になれる方はあのような話も今後の参考になるのではないかと思います。私も卒業式に参加し、中学校の卒業式は3年前から行っていますので、その間の成長ぶりや各種様々なスポーツ大会に頑張ったなど、その中で今日の姿は大変立派だと話しました。小学校の卒業式ですが、春照小学校では証書をもってステージの横へ移動して将来の抱負を大きな声でしっかり述べていました。こども園では何ととっても元気な返事と歌声で、びっくりするくらいの返事をしていました。そして、表情を見ていると子どもは本当に良いなと思いました。素直で一生懸命取り組んでいる姿に涙が出るほどでした。どの校園も素晴らしい卒業式・卒園式でした。いつもは在校生の態度が気になるところですが、きちっと参列していましたので大変良かったなと思います。3年生につきましては、それぞれの進路に進んでいくわけですが将来を期待したいなと思います。

また、卒業式にトラブルもあり、生徒が緊張等もあつてか倒れました。先生方が素早い対応をされていたので後から電話で様子を聞いていましたが、そういったことが起こるのでひとつの学校行事をやっている時には常に何が起こるか分からないということを想定しなければなりません。卒業式、卒園式を立派にやっていただき良かったなと思っています。本日は大変御苦勞様です。よろしく願います。

3 会議録承認

2月定例会議事録 承認

4 教育長報告

【山本教育長から報告】

前回の2月21日の開催以降、3月10日には皆様方には小中学校の管理職の人事異動の内申に関わる臨時教育委員会に参加いただきありがとうございました。明日24日に小中学校の管理職と一般教員の内示を各校長にしまして、31日に離任式ということで動きます。3月は第1回の定例会議が行われておりまして、一般質問で文化財の保存と活用、今後の在り方の質問、また就学援助制度、これは12月議会にも質問がありました。国の基準が変わったことから市の考えを問うということ、そして学校給食の無償化は考えて

いるのかといった質問がありましたが、無償化は考えていない答弁をしました。また、いじめの関係で、SNSを使った最近のいじめの件数と対応の質問もありました。市のいじめ対策の連絡協議会等で、特にインターネットや携帯電話の活用、利用の在り方について市をあげて啓発していくといった答弁をしています。

施設の関係では、番場の多目的広場の整備で多目的といいながらグラウンドゴルフ場の芝の整備についての質問もありました。きっちり整備し積極的な活用をお願いしていく立場にあるというところです。休廃校の学校の跡利用で、社会体育施設の活用や地域の福祉への活用の在り方など、そのあたりはニーズに応じたことはできると話しました。予算委員会や総務教育常任委員会も既に終わり 27 日が議会閉会となり予算が可決されれば 29 年度の予算で 4 月から動いていくというところです。3 月議会の初日に稲村委員長の任期満了に伴い新しく教育委員に中川清和先生をお願いすることを提案し承認をいただいています。28 日に任命式を行い、夕方には臨時教育委員会を開催させていただきますのでよろしくお願ひします。

教育総務課におきましては工事関係も順調に進んでいますし、4 月には国の監査があり特に空調整備の監査となっていますので、それに向けて今準備をしてもらっています。

学校教育課につきましては、卒業式が無事終了し、人事の内示が明日となっています。3 月 16 日、17 日に小中学校の次年度の特色ある学校づくりのプレゼンテーションを行い、今それに基づいた配分金額を査定しているところです。3 月 27 日には今年度の論文の表彰式を行い、委員長にも参加していただきます。

生涯学習課におきましては、3 月 4 日にスポーツフォーラムを開催しました。前半は子どもの健康増進プログラムの成果発表会で山梨学院大学の中村先生の発表と春照小学校の伊部先生の発表、その後にスポーツ顕彰の表彰式を行いました。3 月 17 日にルッチプラザの事業として公共ホールの音楽活性化支援事業アウトリーチということで、特に柏原中学校では専門家による演奏や子どもたちに体験もしていただき、更に 18 日にルッチプラザで演奏していただくといった 3 年目になる事業を終えさせていただきます。昨日は、社会教育委員の 2 年任期の最後の会を開き、6 人が 3 期を務められ任期を終えさせていただきました。事務局も若いスタッフがいて、非常に良い雰囲気の中で社会教育委員会が終えられたという評価をいただいていますので、引き続き新しい委員さんのもとでやっていきたいと思っています。

歴史文化財保護課につきましては、3 月 5 日に霊仙山の山岳信仰のシンポジウムを開催していただき、さらに日本遺産に関わる米原の講演などをやっていただいています。3 月 17 日には文化財保護審議会を開催し、委員さんたちはそれぞれ専門家で熱い思いを持っていただいていると感じました。

学校給食課におきましては、学校給食運営委員会を 2 月の初めに行い、学校では卒業バイキングといった子どもたちが楽しみにしている給食もやっていただき、アレルギー対応の検討委員会も行っているところですので。

図書館につきましては、おはなし会や企画展示等をやっています。図書館協議会も今年度第3回を開催し任期満了していただく委員さんもおられるところで、新しい委員さんに入っていただいて新しくスタートしていくところです。

委員：ありがとうございました。今、御説明いただいたことで委員の皆さんから何かございませんか。

委員：この機会にいくつか行事に参加させていただき、霊仙の山城トレッキングに参加しました。2月に雪が降った影響で目的地まで行かなかったのですが、文化財の学芸員の方がおられる傍で説明を受けて歩きました。市外県外の方も30人ほどおられ、違った米原市の見方ができて非常に良かったと思っています。今回は、霊仙の廃村になったところや山城を巡りました。米原市外の鳥居本の住民の方々と一緒に企画されているということで、幅広い範囲で準備も大変だったと思います。民間など守る会へ市からも援助されていると思います。民間の財団の援助となるとクラウドファンディングなどもあると思いますが、一般団体が援助申請する場合はノウハウを持っておられないので、例えば歴史文化財保護課等が窓口で申請の仕方などを支援していただけるような形にはなっているのでしょうか。

事務局：今のトレッキングの場合は夏原財団(平和堂)の助成金をいただきました。まつり関係では道具を修理したりする場合も明治安田生命を活用したりして、情報が来ると各団体に基金の案内をさせていただいています。申請については、たくさん書類がありますので書き方等のアドバイスをしたりお互いに情報を共有し共同でさせていただいています。

委員：民間の財団は市にこういったものがありますといったアプローチをされてくるのですか。

事務局：こちらにも情報は来ますし、一般的に情報がたくさんありますので情報を御覧になられた上で、両方で助成があるといった情報共有はさせていただいています。

委員：一般の方は見たこともない書類なども多いと思いますので、いろんな窓口になってアドバイスをいただけると良いと思います。これからもよろしくお願いします。スポーツフォーラムも参加させていただき、これからの地域スポーツの在り方や、オリンピック後のレガシーを感じることができ非常に良かったなと思いました。米原市内も総合型スポーツをクローズアップするのではないかなといった感想を持ちました。

事務局 : 今ほどスポーツのお話がありましたが、以前の定例教育委員会の中でスポーツの発信拠点を4月から伊吹山麓事業団に移してやっていく予定で報告をさせていただいていましたが、調整等の関係で今年10月を目途にスタートする予定になりました。スポーツクラブについてもいずれは一本化していくべきかと思いますが、それぞれの地域で特色あるスポーツクラブを運営されています。一つ束にできるようなスポーツ発信拠点を10月からスタートできるように準備を進めています。

委員 : 先日の卒園式・卒業式の感想になりますが、園児・児童・生徒さんの節目毎の成長ぶりを見させていただいて感極まる思いでいっぱいでした。特に式歌を大きな声で歌われる姿に、みなさん感動しておられました。各校園ともに素晴らしい式が挙行されたことと思います。

委員 : 卒業式の感想ですが、自分の卒業式以来の出席で私自身が緊張していました。泣いている生徒もいたりして、こちらまで胸がいっぱいになって一言あいさつの時に泣きそうになりました。在校生のみなさんも元気いっぱいに歌を歌っていたのが印象的で、お兄さんお姉さんを送り出そうという気持ちが前に出ていてすごく良かったなと思いました。

委員 : どの学校も素晴らし卒業式、卒園式だったと思います。
27日の研究論文の表彰に参加させていただくのですが、名前と校園所属を見て、最優秀賞に事務職の方が入っておられました。先生方だけでなく事務職の方が地域の仕事をまとめていただいている大変素晴らしいことだと思います。また、若手の先生方も表彰の中に入っておられました。校園賞も当初からあり、中学校でみなさんが論文に前向きに取り組んでもらっていることで表彰されることになっています。これも大変素晴らしいと思いました。そんな感想を27日に話そうと思っています。この事業も大事な事業ですので、引き続き教育センターで取り組んでいただけたらと思います。

5 議案審議

議案第12号 米原市学校施設長寿命化計画の策定について

【教育総務課】

委員 : 古い建物は何年か経てば直さないといけませんが、一方では子どもが減っていく。空き教室をそのまま放っておくのか複合化していくのか、どのように活用していくのか。多目的な学習ができる部屋は少ないので教室をホールにして使っていくといったことも必要になってくると思います。

事務局 : 改修をする時に、そういったことも踏まえて改修をしていきたいと思いますという方針です。

委員 : 一貫校などのことも含めて米原はどちらに向いて進んでいくのか分かりませんが、これから米原市はこちらの方向で進んでいくのですか。

事務局 : 長寿命化計画の下に具体的な計画を作り、双葉中学校は平成 30 年度に設計に入り平成 31 年度から改修に入ろうかという計画です。近江地域の学校はあまり改修が進んでいないので点検をした結果、改修が必要だということです。

事務局 : 双葉中学校の職員室では昭和 48 年の机を使っておられます。校舎にもヒビが入ったりして今まで改修が進んでいないのが現状です。そして、近江地域は息長以外は子どもの数が減るとい心配はありません。状況を見ながら、改修するのか限界にきていると判断するのか、公共施設の床面積 25%をなくすということで、複合施設にもっていくのか総合的に判断する必要があると思っています。

委員 : 施設の複合化を想定すると学校は指定管理になるのかなという思いがあるのですが。

事務局 : 部分的にはあります。廊下などは学校の管理などと物理的に切り離しをすることもあります。

事務局 : やすらぎハウスがそういう形をとっていて共有する部分を分けています。複合になった場合そのような形になるかなと思います。極端な話ですが、河南中学校は 1 学年 1 学級 3 つのクラスに特別教室、その倍のクラスが空いてしまうのでそこをどう使うかは今後議論が出てくると思います。柏原小学校においてもそうです。

事務局 : 学校の施設は非常に頑丈に造ってありますので、壊すのはもったいない話です。

事務局 : ましてやエレベーターを全部設置していますので。

委員 : 柏原中学校でも柏原小学校でも、今まで子どもがいた所は空き教室になっている

のが現状です。傷むと直さないといけないのは当たり前のことで、これからどうなるのでしょうかね。

事務局 : 学校もスペースがあるから余裕を持って使いすぎている部分はあるのかなと思います。どこに子どもがいるか分からないので、もう少しコンパクトにして活気ができるような校舎のセッティングをし、空き教室は空き教室で置いておいても良いのかなという気もします。そして使う所は改修しますよということでも良いのかなと思います。

委員 : 現実に伊吹小学校でも空いた部屋がずいぶん出てきて、学年に1けたの子どもさんで使っているということで、そういったことも考えてこないといけない。並行的に統廃合も考えないといけないのかもしれない。

事務局 : 最終的にはそういった話もあるかもしれませんが、今現在の方針では統合は考えないということです。

委員 : 校区の見直しはどうですか。双葉中学校の前にもたくさん住宅が出来てきましたし。

事務局 : この間都市計画課へ行ってきまして、新築される団地について推進委員会の方と協議したい旨を申し出たのですが、学区の見直しは以前協議してできないという結論が出ているので結構ですということでした。あの地域は、息長小学校も安全・安心ということから考えると弾力的運用で通学区域の変更はできるという制度は持っているということは伝えてほしいと伝えました。もし申し出があれば、こちらが弾力的な運用をすれば良いかなと思います。保護者と子どもが了承したら、弾力的な運用でやれば良いと私は思っています。

委員 : 計画の策定には本当に御苦労されたと思います。これからの方向性がどのようになっていくのか外から見せていただきたいと思います。関係の皆様方には将来を見据えた継続的な運用をお願いしたいと思います。

議案第 13 号 米原市社会教育委員の委嘱について

【生涯学習課】

原案承認

議案第 14 号 米原市立幼稚園規則の一部を改正する規則について

【保育幼稚園課】

原案承認

6 報告事項

- (1) 米原市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の保育料等に関する条例施行規則および米原市子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する規則について 【保育幼稚園課】
- (2) まいばら認定こども園設置協議会の報告について 【保育幼稚園課】

委員：園歌で、「はいたっち・はいじゃんぷ」など動作がある動きを想像すると楽しいですね。

事務局：米原らしい「びゅんびゅんしんかんせん」も入れていただいています。

委員：米原幼稚園の今の建物は再来年からどのような方向でいくのか話は出ていないのですか。

事務局：こども未来部で協議した中では、放課後児童クラブで使っていく方向で今のところは考えさせていただいています。

委員：立派な園舎で、是非御活用いただけると良いのではないかと思います。

事務局：まいばら認定こども園もようやく2階の遊戯室の一部分の棟があがっておりますので通りかかれた時は見て頂き、また工事のフェンスに子どもたちが書きました似顔絵が飾ってありますので近く通られましたら御覧いただきたいと思います。

- (3) 平成 29 年度米原市学校教育の指針について 【学校教育課】

委員：人事評価がスタートして何か反省などはありましたか。そのあたりはどのような

感じですか。

事務局 : 一般教職員から苦情等は今の所ありません。評価の時期が前期評価と後期評価で非常に短い期間といった部分で、校長としてもそのあたりが自己評価をするうえでも難しいということでした。ただ、滋賀県の教職員課はその評価をもって人事の部分についても参考にしますので、できるだけ早く提出とのことですが期間が短いといった感じを受けました。学校長としては昇級等に関わるので苦慮されていました。

委員 : 制度が入って先生方が変わってきたとか、前向きになったなどといった声は聞こえてこないですか。

事務局 : 意欲を持って取り組まれる先生もおられると思います。

委員 : 「すべての児童・生徒の分かる授業の創造に努める」とありますが、これは大変なことで、どのように自分の学校で具現化していくかという自校の学校経営の方針につないでいただくようそのあたりがポイントだと思います。

(4) 後援等名義使用承認(後援)について

7 質疑応答

8 その他

教育委員会委員長職務代理者の選任について

【教育総務課】

9 閉会

次回 : 第2回臨時教育委員会 3月28日(火) 17時00分~(30分程度)

以上をもって第3回定例教育委員会を午後5時36分に終了した。